



家がお金持ちの
お嬢様

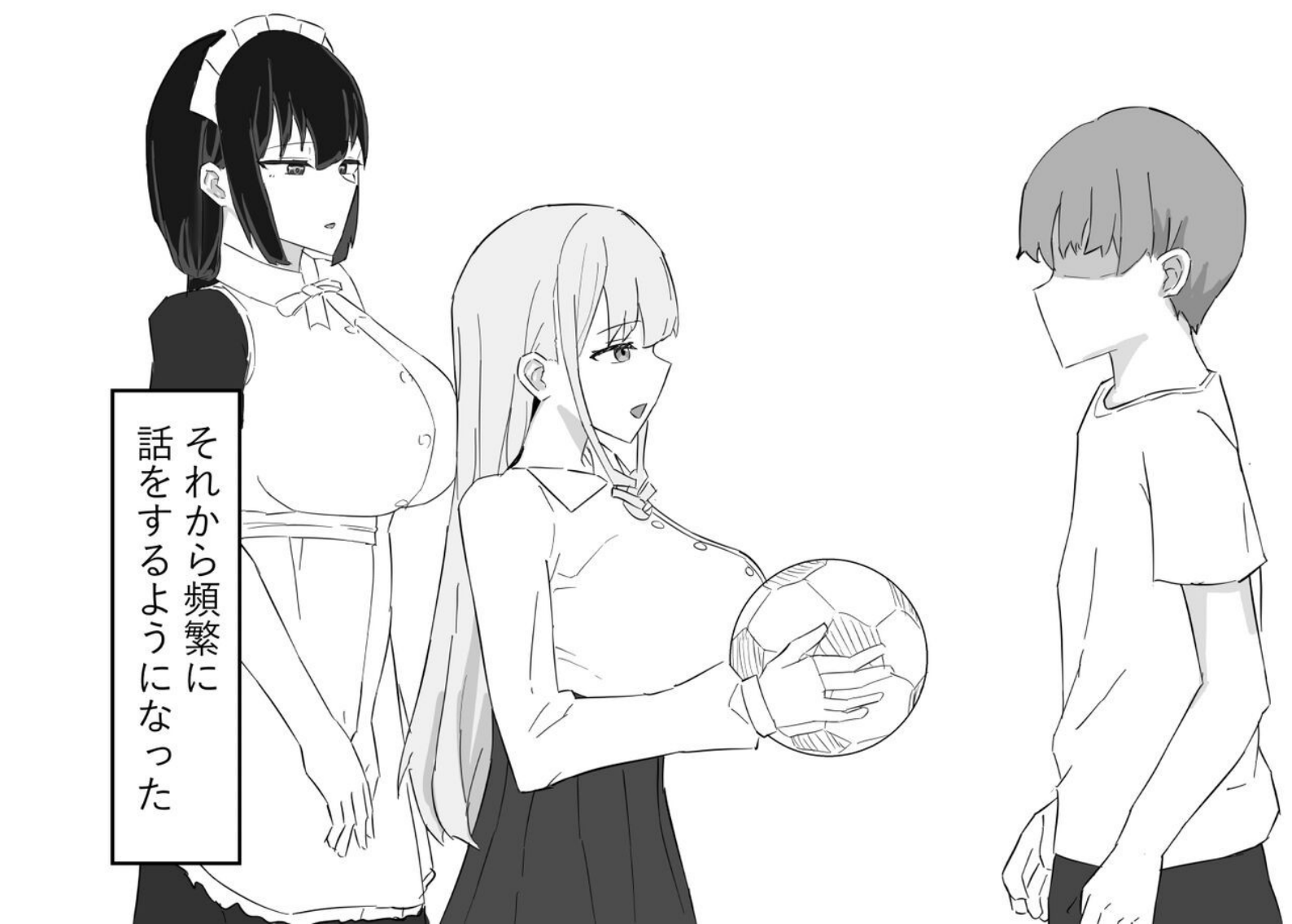
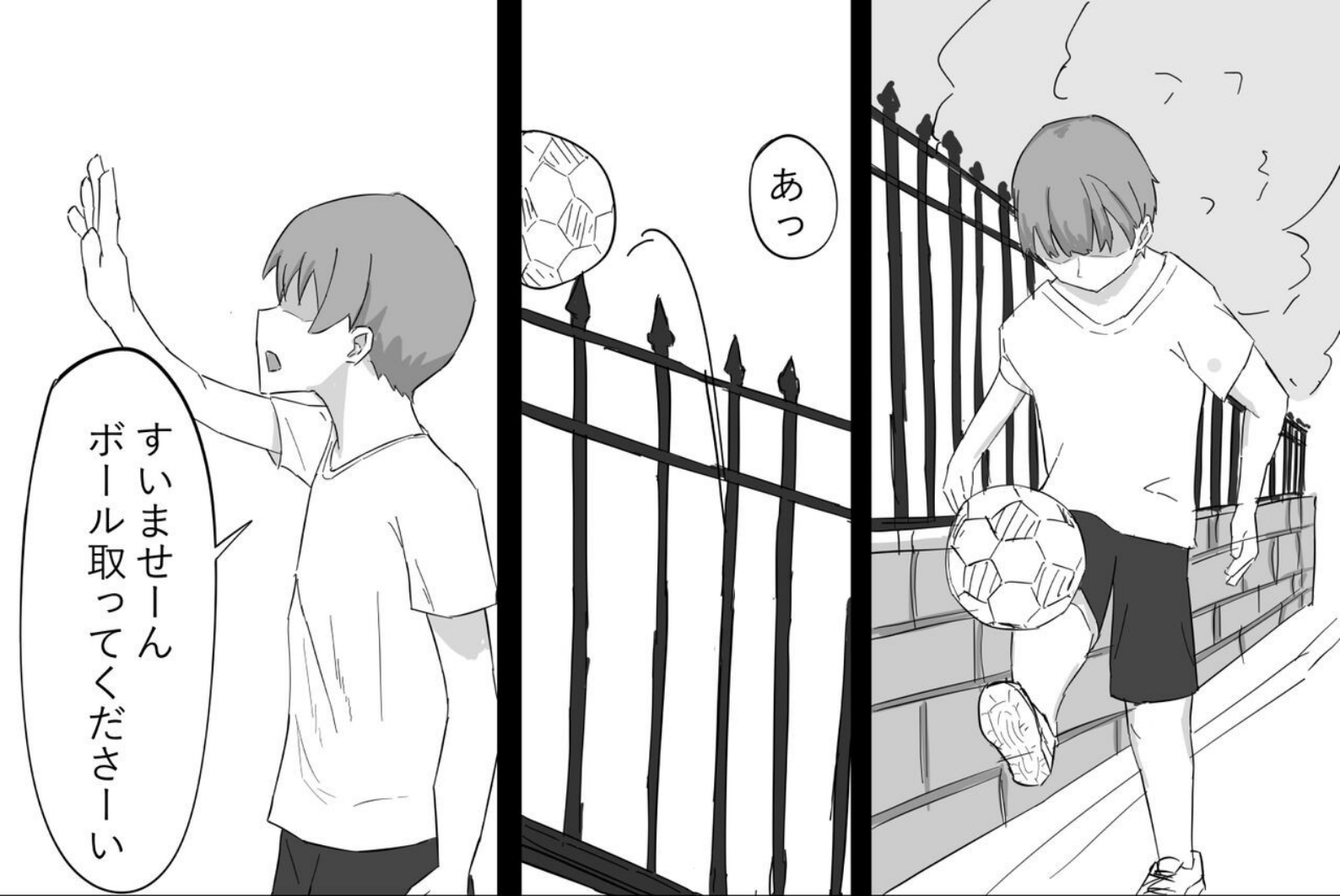
伊藤 花菜



まあ

それで腐ってるのに気づかないで
口に入れちゃって







今は高橋さんが来てるでしょ



お嬢様あ

もっと私にかまってください

もう
あやめ



ハハ...



山本あやめ

もう
失礼でしょ

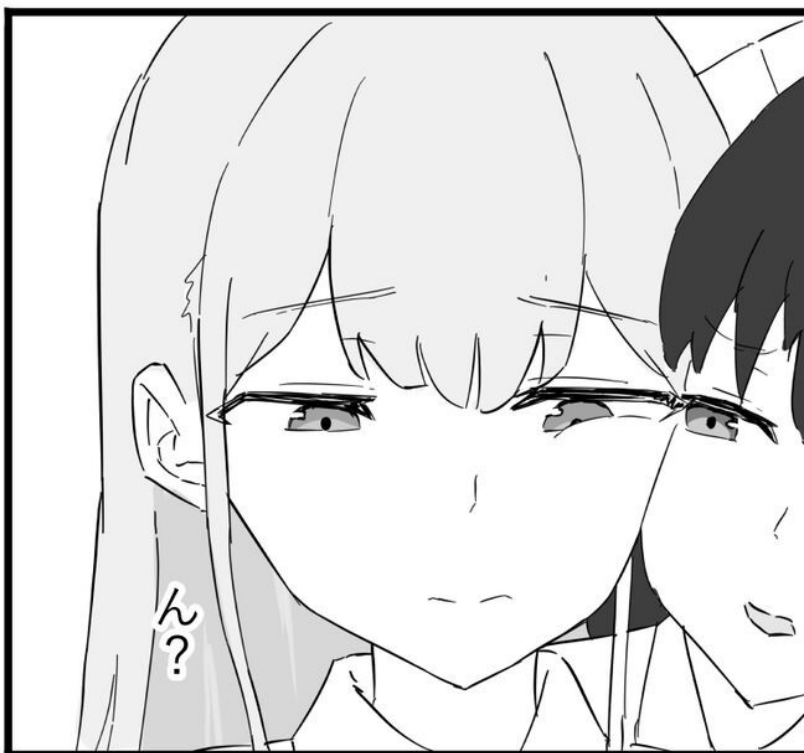


男なんて
けだものです

すー
すー



元気なさそうだけど
どうかした？



ん？



えっ
許嫁？



実は私許嫁がいて
明日お会いするんです

...



私はお嬢様の味方です

ありがとう
あやめ



親からのいいつけで…
私、正直不安で…

まじか…

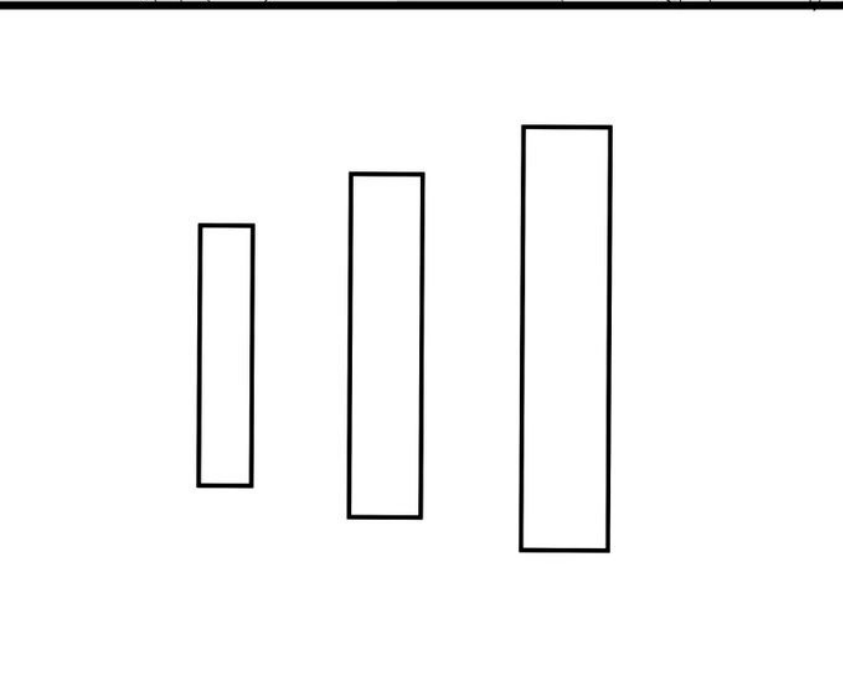


なんかあったら力になるよ



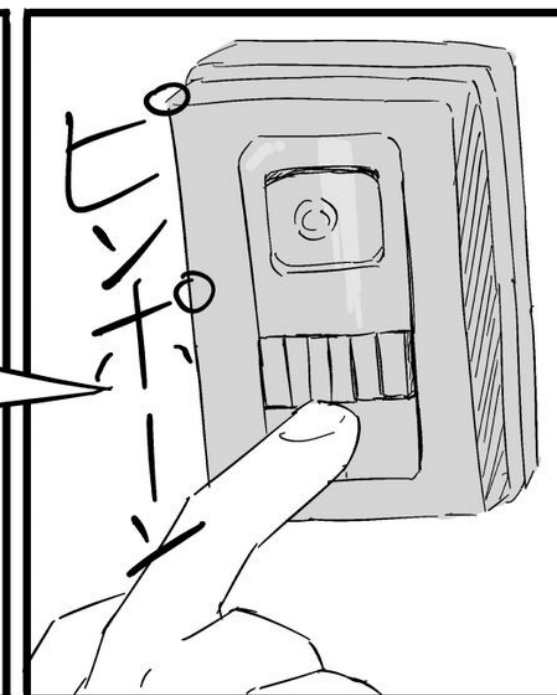
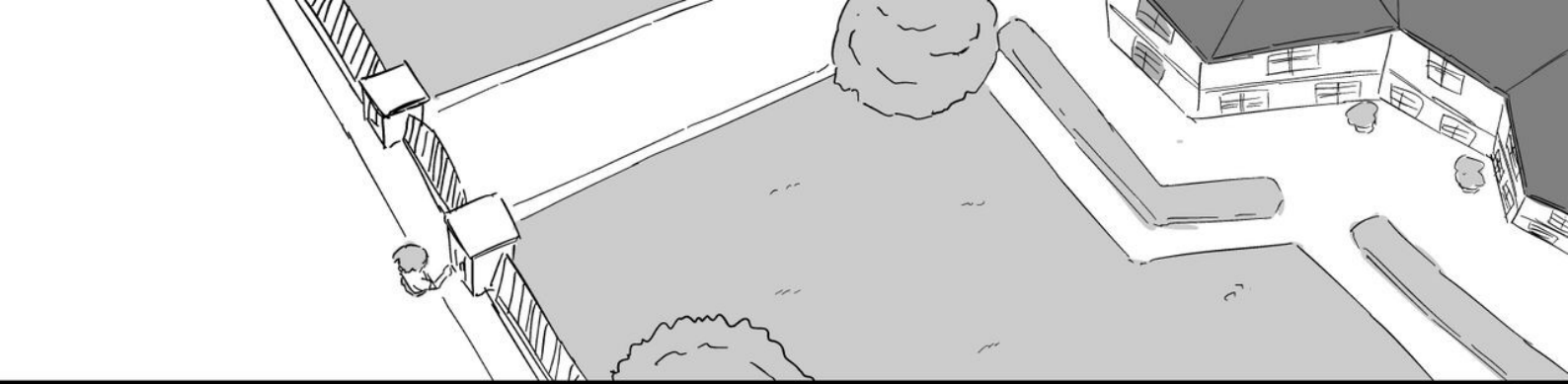
結構ショックだ…

俺じゃどうしようもないけど…

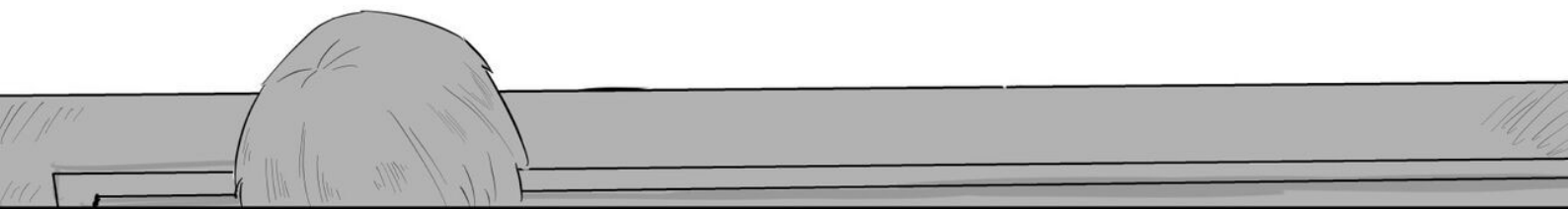


うれしい

ありがとう







おじさまはえっちを
見せつけるのが好きなんだって

だからちょっと苦しいと思うけど
そこで見てて♡

何言ってるんだ花菜……っ

あっ♡
お嬢様ばかり
ずるいです

動けない……っ







はいっ
私はもう準備できてます♥



えっ
中に出してから？

は…
中出し？

おじさま
抜いてあげてもいいですか？

えっ
えっ
えっ
えっ



きゃん
きゃん



どき
どき
どき
どき



バタッ

んんん

花菜っ
助けてくれ…っ

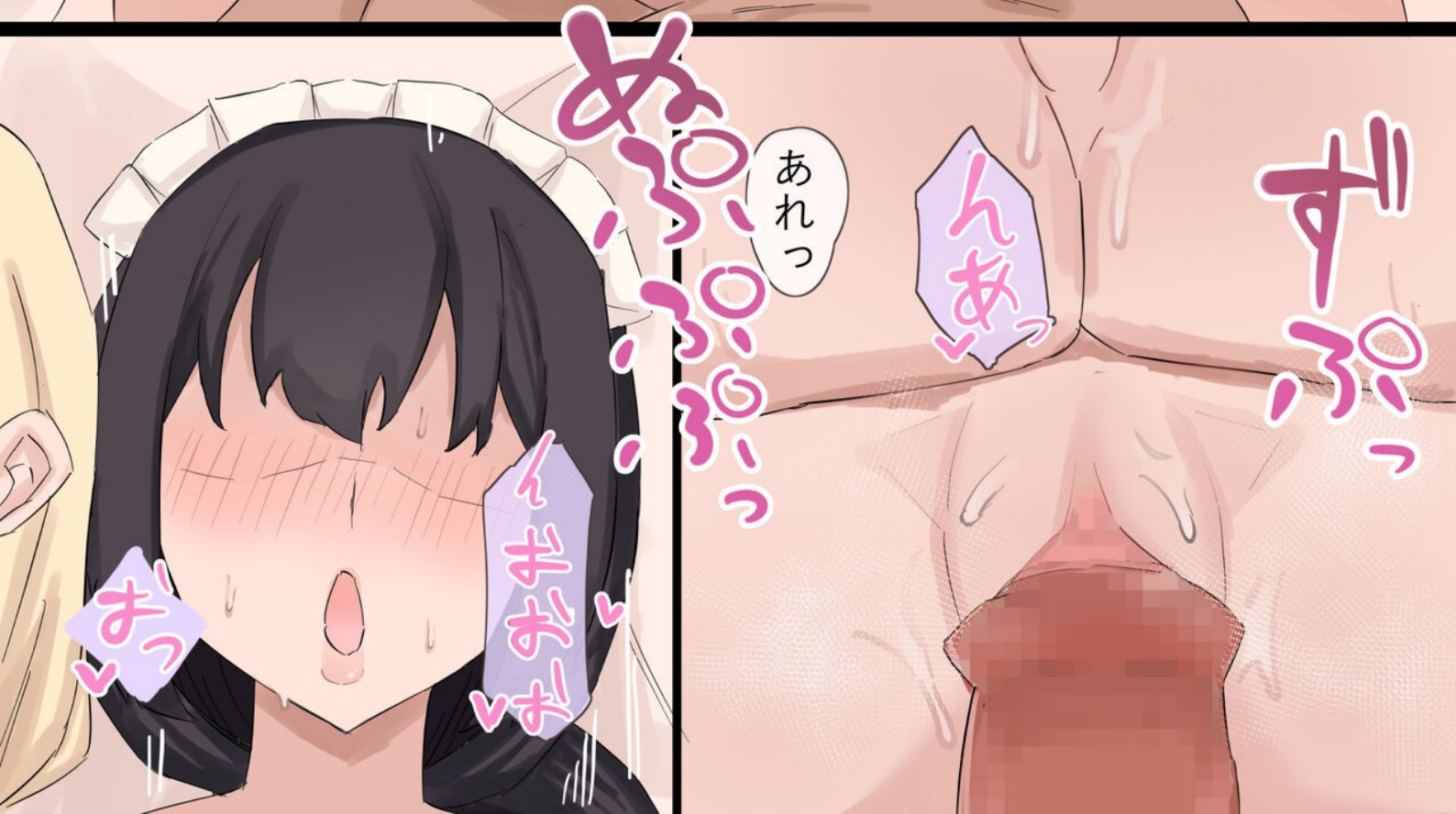
バタッ



だから
もうちょっと待っててね



おじさまのおちんぽ
入れてください♥



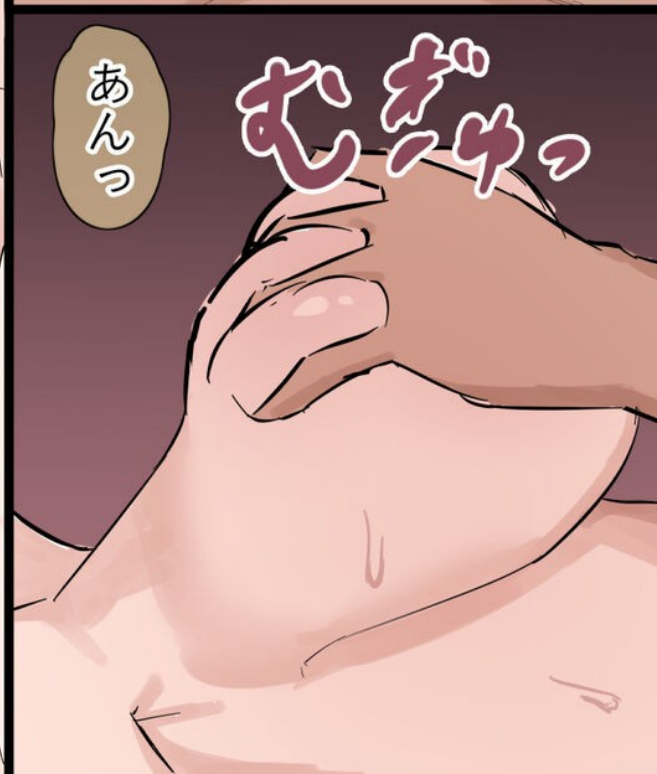
あれっ

んあっ

ずっ

あっ

んあっ





ずゅずゅ

ああ

あああ

おお

にゅん

お

ん

ひゅるる

じゃあ
次は私に入れてください♡

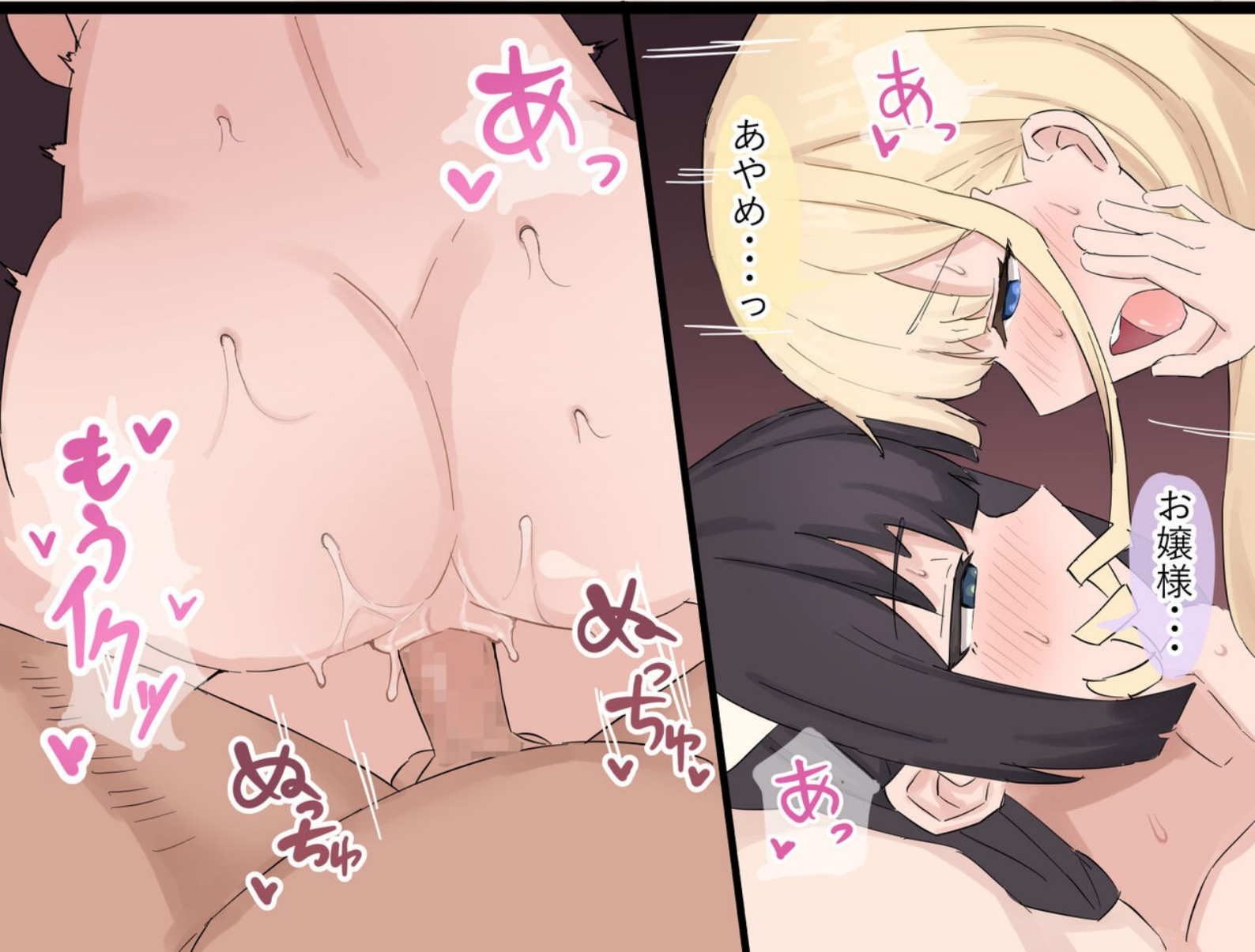
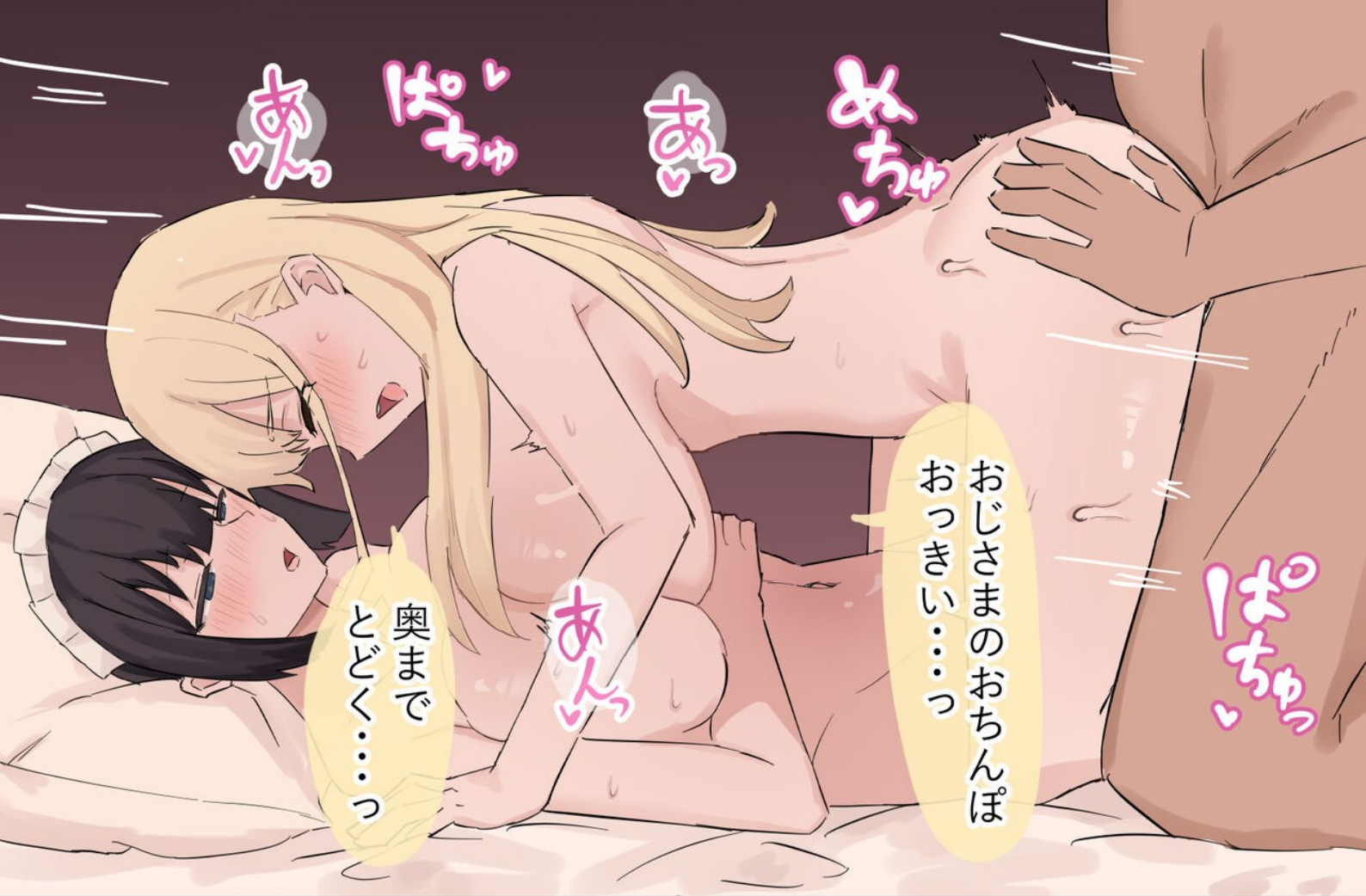
ヒク

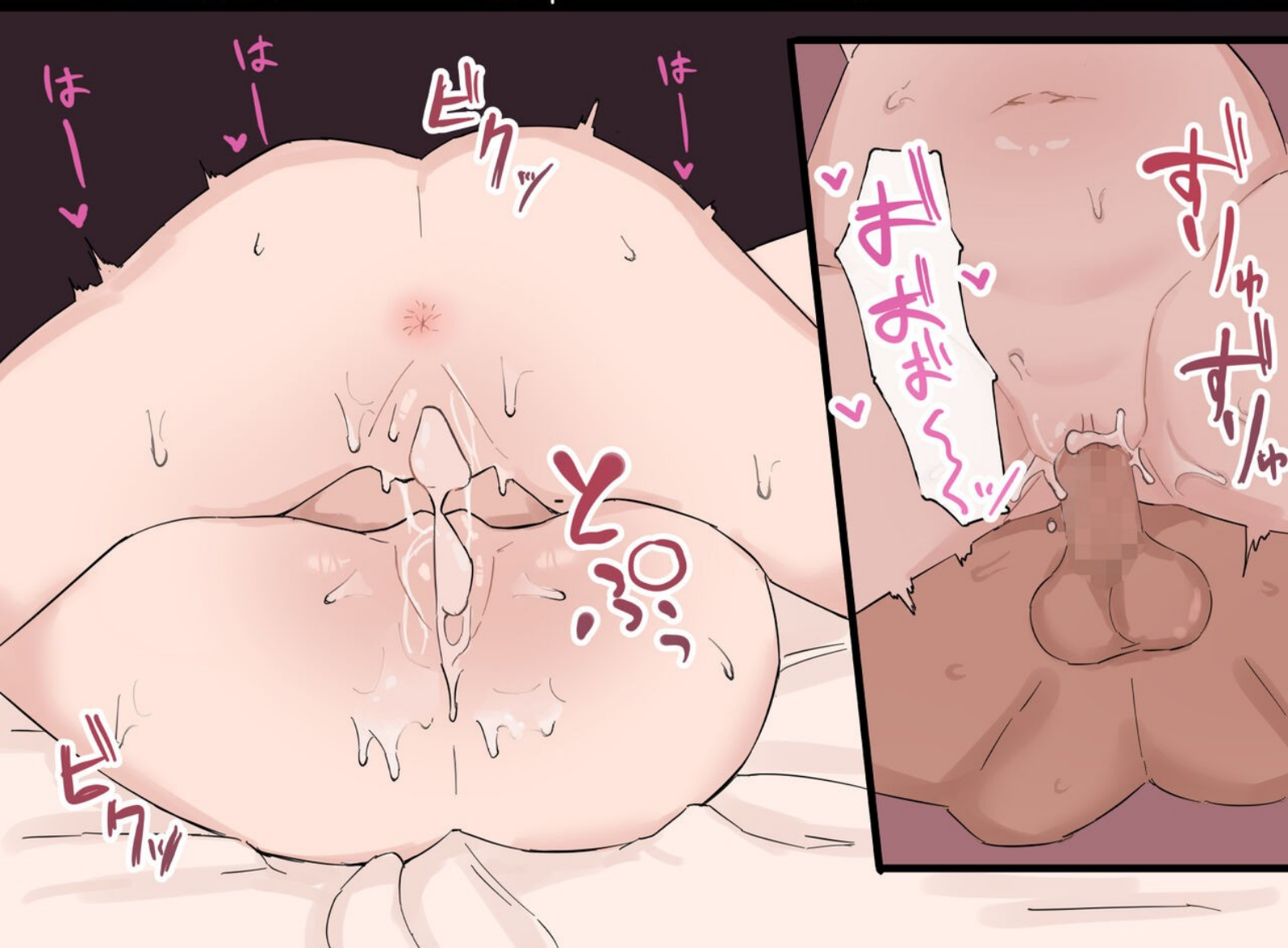
ヒク



あのメイドさんが
あんな声で…











ああ…



きれいになりました♡

ふっ

はあ

はあ



花菜の中に
精子が溢れて…



じゃあ
おちんちん抜いてあげるね♡

花菜…？



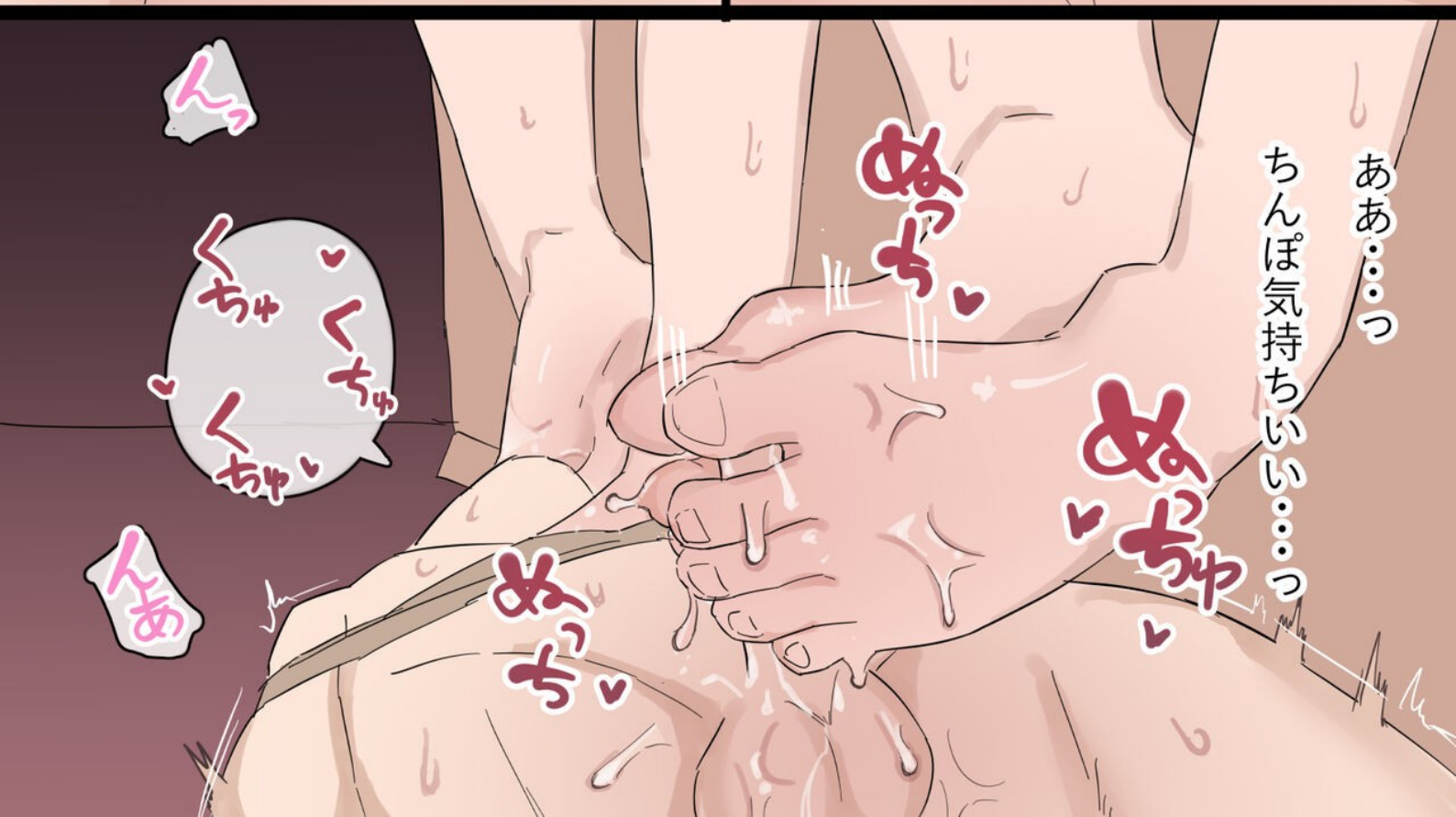
いい？

彼にもシてあげていいですか

お嬢様
こいつは足で十分です

ごめんね
セックスはしてあげられないから
足でシてあげるね♥







ああっ
いきそう……っ



花菜に見られながら
イク……っ



こんなことしてもらえるのは
お嬢様のおかげなのよ

感謝しなさい



んもう
しょうがないですね♡

はい
顔に出してください♡

花菜……っ

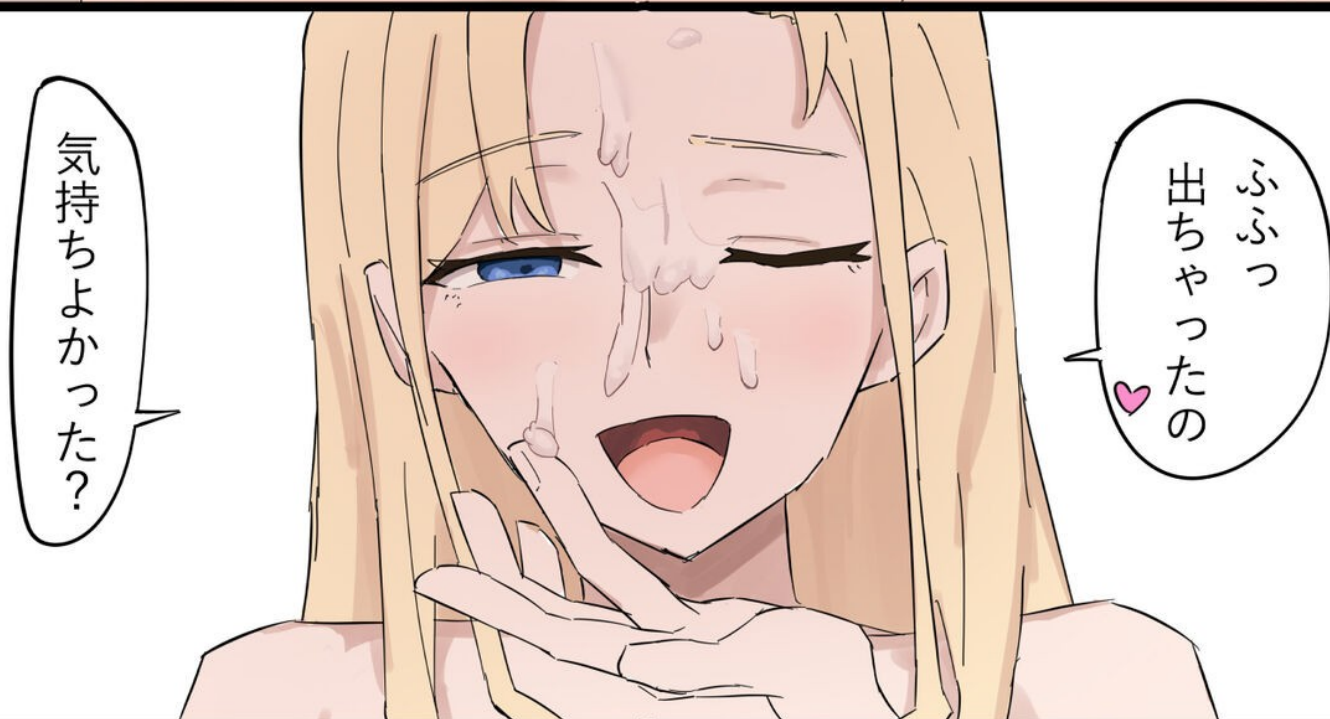
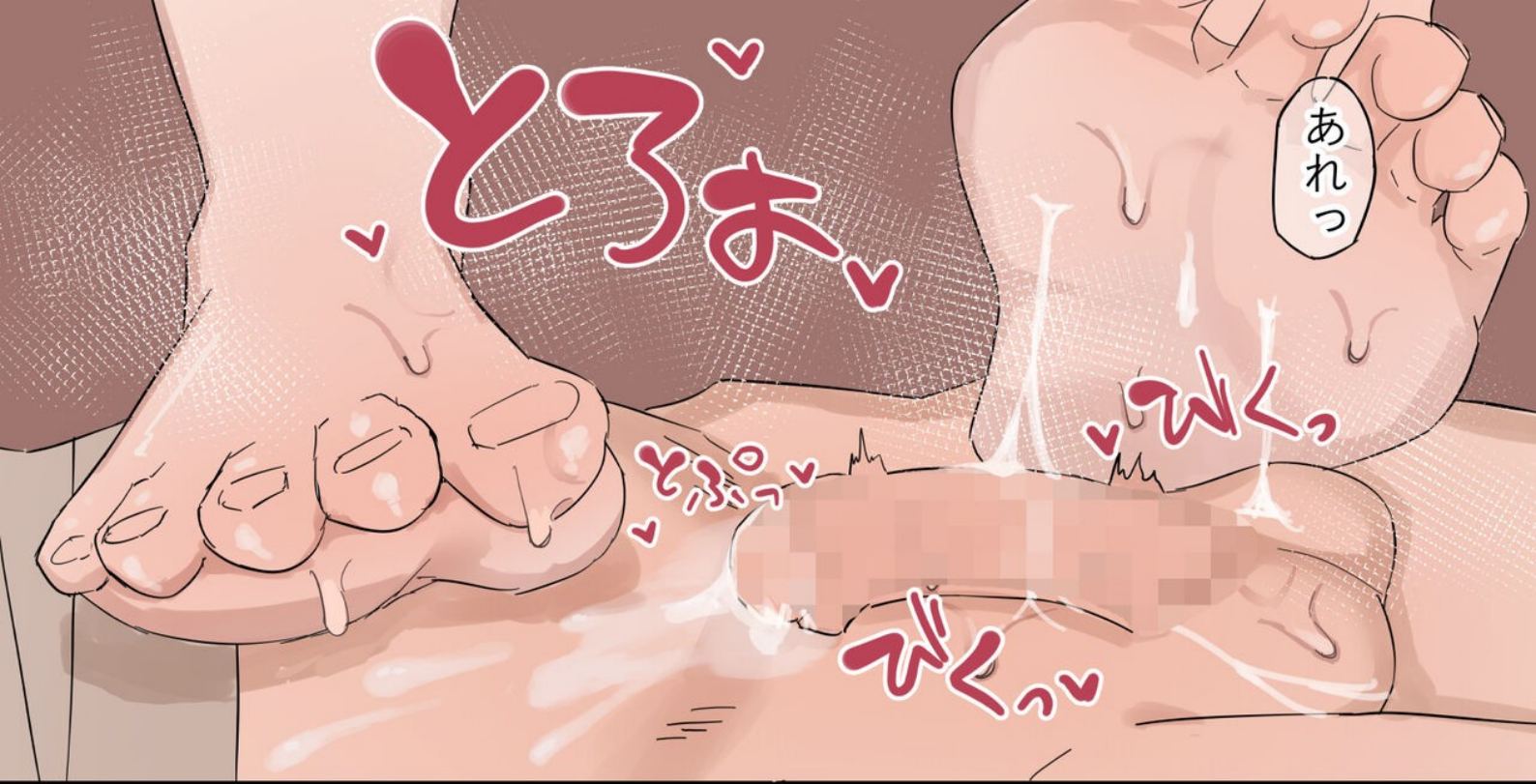
んあ



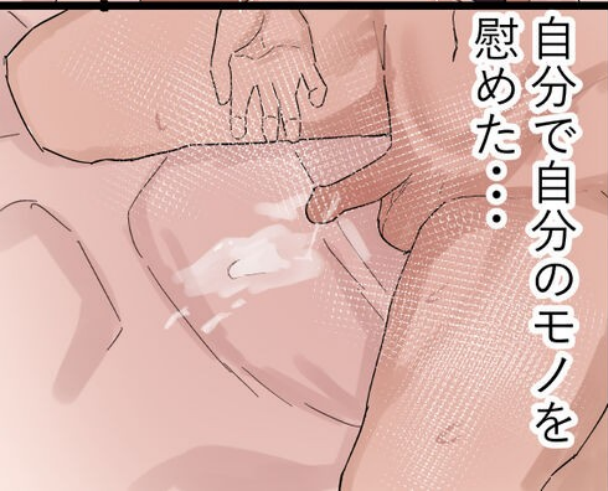
おじさま？
どうしました

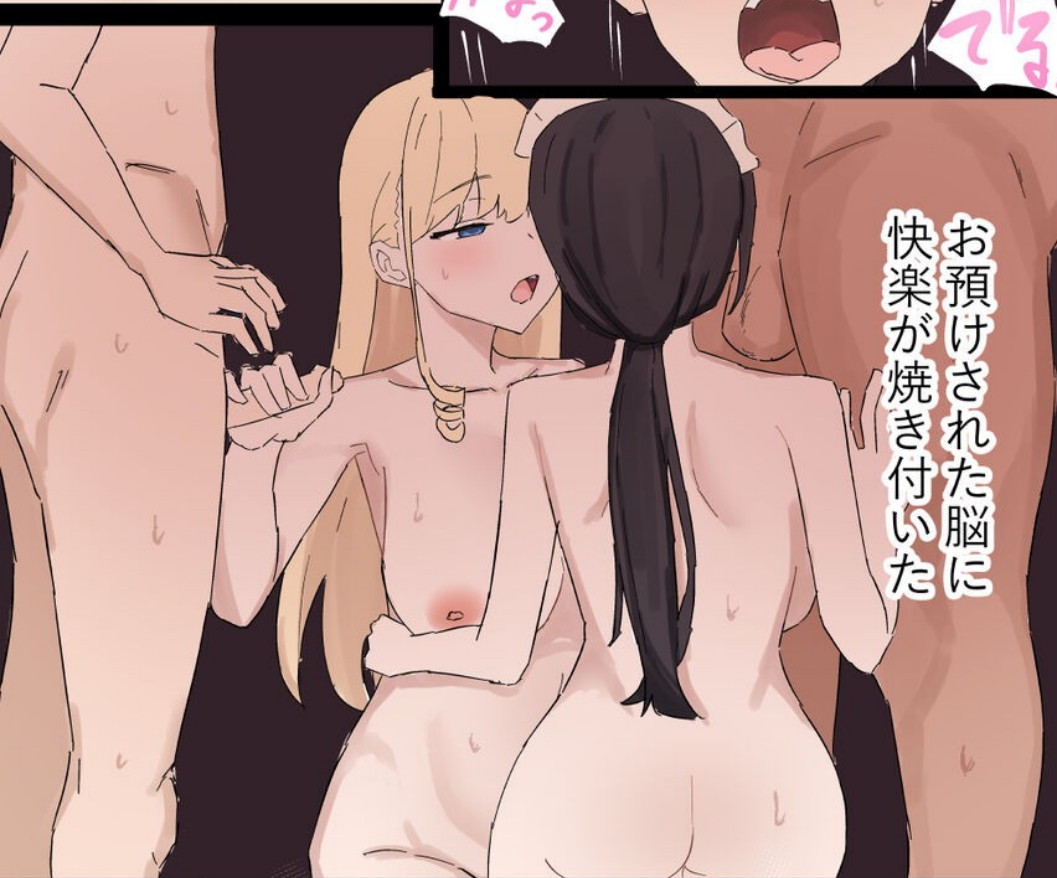
見てたらまた
出したくなっ たんですか？

ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ

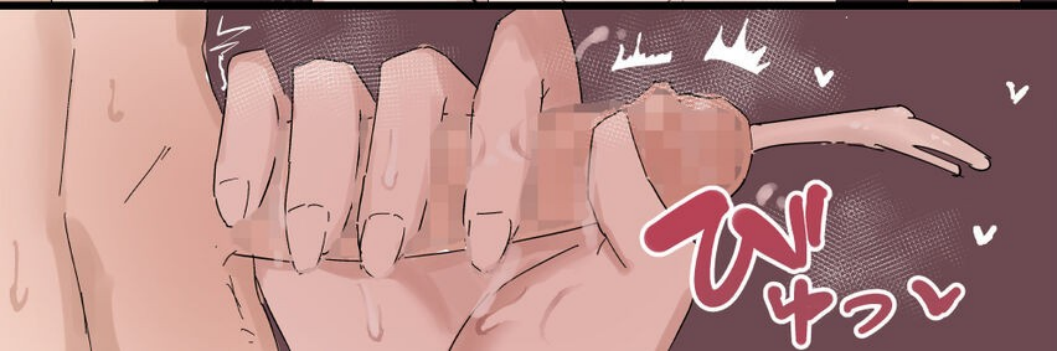








お預けされた脳に
快樂が焼き付いた



。。。ときどき
流れで花菜に口とか手で
シてもらえる時があつて

——花菜が妊娠した

じゃあお待ちかねの「あれ」しよっか♡

はあ
はあ

花菜のお腹が大きくなってからある習慣ができた

花菜の喘ぎ声をたつぷりと聞かされ...

あ
あ
あ



十分お預けされたあと...

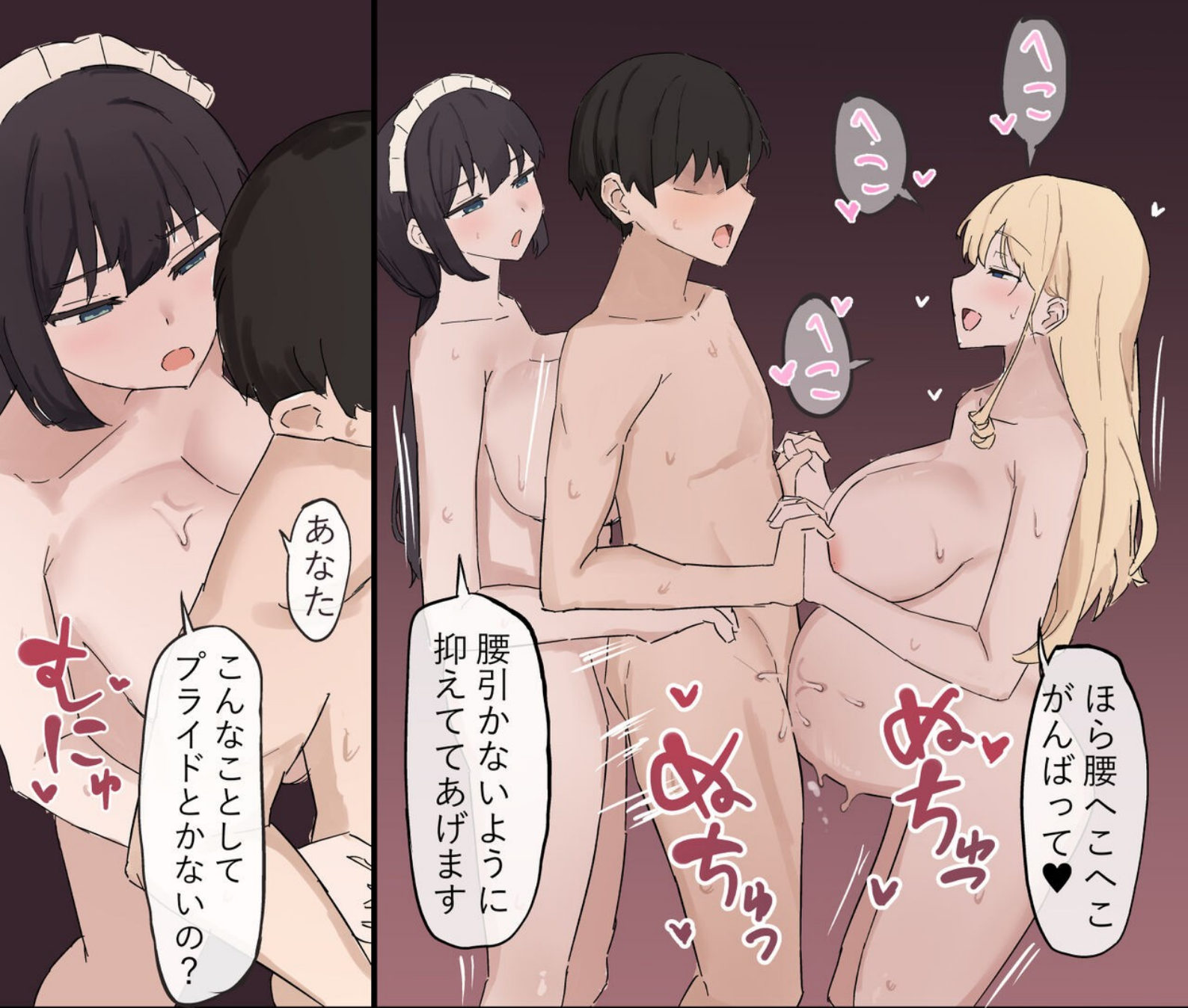
ほらっ♡

いいいや...

嫌じゃないでしょ♡
あやめ

はい





あなた

こんなことして
プライドとかないの？

腰引かないように
抑えてあげます

ほら腰へこへこ
がんばって♡

ぬちゅっ

ぬちゅっ



んゝ
その顔…

女の子とられて
孕んだお腹で
セックスごっこしてるのよ

もしかしてイキそう？

すっぞ

ぬちゅっ

